

## 次号予告

### 特集 空間データ：最近の整備動向と新たな活用

東京大学空間情報学研究所における空間データ基盤システムの概要

..... 貞広幸雄, 相良 毅, 杉盛哲明 (東京大学)

GIS で利用可能な地図データ ..... 明野和彦 (国土地理院)

平井政二 (日本建設情報総合センター)

位置情報インフラストラクチャー「電子基準点」..... 今給黎哲郎 (国土地理院)

豊中市における GIS の構築と運用 ..... 柳川重信 (豊中市)

東京ガスにおけるモバイル・WEB BIS ..... 東明佐久良, 遠藤 陽 (東京ガス)

地図データの更新とその効率化—日本デジタル道路地図協会のデータベースを例として—

..... 畑山満則, 藤田安臣, 土肥規男 (日本デジタル道路地図協会)

アメリカ合衆国における空間データ基盤—これまでの歩みと将来への展望—

..... J. Moeller, M. Reichardt (FGDC)

### 編集後記

●今月の特集は金融マーケティングです。消費者の金融機関に対する意識と行動についての解析結果を御紹介しました。日本版ビッグバン以来、規制緩和がすすんで、金融商品やサービスの選択肢がどんどん広がってきています。私も十年来愛用してきた銀行口座を最近解約し、私のニーズに合ったサービスを提供してくれる外資系銀行に乗り換えたところ。どの銀行のATMをいつでも無料で利用できるし、国内及び海外の送金手数料も無料なところが気に入っています。

●金融資産の運用に関してもチャンスは増えています。株式売買の手数料が大幅に値引きされた上、ネット株取引が急速に普及したため、国内のみに留まらず、世界中の証券取引が手軽に実行できるようになりました。様々なリスクとリターンが複雑に組み合わさった金融

商品が巷に溢れています。外貨預金や投資信託に始まって、エクイティ債、オプション取引、先物取引…。まさにORで培った確率と最適化の理論を適用するのにピッタリ舞台が用意されたというわけです。リスクを評価した上での大域的最適化をダイナミックに実現して一財産、と夢をみているのですが、現実の厳しさを痛感する今日この頃です。

●日本経済の復活の兆しも定かには見えぬままに、20世紀も残り僅かになってまいりました。21世紀には、IT技術が時間と空間の溝を埋めることで、世界をがらりと変えてしまうのでしょうか？どんな時代になっても、人間の本质なんてそんなに大きく変わらないような気がします。何はともあれ「前世紀の遺物」にならないように気を付けて、次の世紀を生き抜きたいと思います。  
(北澤英理子)

## オペレーションズ・リサーチ 編集委員会

委員長 田口 東(中央大学)

委員 大屋隆生(財団法人中央研究所), 北澤英理子(東京ガス(株)), 栗田 治(慶応義塾大学), 繁野麻衣子(筑波大学), 清水康司(青山学院大学), 田村明久(京都大学), 中川慶一郎(株NTTデータ), 難波和明(東京理科大学), 原 裕淳(株東芝), 平山克己(株住友金属システムソリューションズ), 松村良平(東京工業大学), 宮崎知明(富士通(株)), 山下英明(東北大学), 吉野秀明(日本電信電話(株))

本誌に掲載された記事についての著作権は、社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する。

## オペレーションズ・リサーチ

平成 12 年 12 月号 第 45 卷 第 12 号 通巻 480 号

代表者 長谷川 利 治

発行所 社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会

東京都文京区弥生 2-4-16 学会センタービル

電話 03-3815-3351(代) FAX 03-3815-3352 〒113-0032

編集人 田 口 東

発売所 株式会社 日科技連出版社

東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-4-2 〒151-0051

### ●本誌のご注文は直接

日本オペレーションズ・リサーチ学会へ 定価 970円 (本体 924円) 年間予約購読料 11,040円 (税込)

●本誌への広告お申し込みは明報社 (3546-1337), 日経弘報社 (3563-2241) へ